## 多摩川白衣観音



























調布に向かう京王線が多摩川を渡ると右手にやや緑が見える場所がある。うっかりすると見落としてしまうところだがここに白衣観音菩薩が祭られているお堂がある。この観音様は多摩川が毎年のように氾濫していたころ河川敷に流れ着いたものを祭ったとされ、その後多摩川も落ち着いたといわれる。

京王多摩川を降りて多摩川土手の方に歩いていくと左側にお堂がある。河川敷に流れ着いたにしては重そうな石の観音様だし、もっと傷だらけではないかと思われるが、そんな下種な勘繰りはやめて、ただただきれいなお顔の観音様である。やはり洪水に悩まされていた人々が作ったものだろうが、願いは通じるものであたのだろう!調布が布を租税として納めていたことに由来し、租税が滞りなく収められることを祈ったものなのかもしれない!















